



肛虐ノ盾乙女

シールダー

マシユ

Presented By Chill-Out
2017 Winter
Fate/Grand Order FanBook

FOR ADULT ONLY

シールド
~肛虐ノ盾乙女~ マシユ





はあ……っ

……うあ……

今宵も満足ゆくまで
私達の相手をして
いただきますよ

よろしいですね？

はあ

はあ

!!っ……

魔神王との戦いを終え、
人理修復を果たした
あの日から三ヶ月――

ふふ……今日も
よく来てくれたね
マシユ……いや

よく来てくれましたね
レデイ・マシユ

人類滅亡の危機は
一時的に回避されたものの

脅威へ立ち向かうため
短期間のうちに
何度も繰り返される
レイシフト(時空逆行)

人類の知能を
結集したその技術に

極一部とはいえ、
英霊の魂が人の身に
降りた場合

並の人間であれば
瞬く間に狂死

次々と出現する
新たな特異点を前に

私達の戦いの
日々が終わる事は
ありませんでした

綻びが出始めたのは
いつ頃から
だったのでしょか

理の「ゆらぎ」は静かに
積み重なってゆき

適性を持ち、訓練を
受けた先輩でも

その精神の苦痛は
とてつもないもの
だったでしょう

ついに恐ろしい不具合が
生じてしてしまったのです

ヒトである先輩の
肉体に融合

英霊の魂の僅かな部分…
ジル・ド・レ公のそれが

私自身が英霊の御霊を
身に宿すために造られた
器であるため、その深刻さは
すぐに理解できました

カルデアの皆が寝静まった
深夜に一時間ほど氏は
目を覚まし

更に恐ろしい事に
先輩と融合した
ジル・ド・レ公は

年若い少年少女を
拉致監禁し、拷問にかけて
性欲嗜虐欲を満たしていた
頃の彼でした

同時に堪え難く
昂る異常性欲と魂の
違和感に、先輩は一人
苦悶していたのです

この事をカルデアの職員たちが知れば

先輩は療養施設と
言う名の実験場に隔離され

英霊研究の
モルモットに
されるかもしれない

満たされぬ欲望に
先輩もジル・ド・レ公も
苦しんでいました

幸いな事に先輩の
中のジル・ド・レ公が
目覚めるのは
毎夜一時間ほどのみ

その間、私が先輩に
身体を捧げて欲求を
満たしてあげれば



そこで
考えたのです

二人の苦しみを
少しでも和らげられる
のではないかと

命の恩人であり、
もの知らぬ私に様々な感情を
教えてくれた大切な人を
救いたい



他に選択の余地は
ありませんでした

想い人との
ファーストキス

それは恋愛小説で
見たような心地よく
甘美なものでは無く



んんッ!!.....

いきなり口内に舌を
突き入れられ、歯の裏側まで
舐めしゃぶられるという
乱暴なもの

ベッドの端に四肢を
縛り付けられ

大開脚で露わにされた
私の秘部に先輩は
むしゃぶりとつきまじった

大陰唇、小陰唇、
クリトリス、尿道口、
膣口の隅々までを
荒々しくねぶられ

気が遠くなるほどの
羞恥の中、私の身体は
生理的反応により
強制的に発情させられて
いきます

あまりに激的な未知の
肉体的感覚と、異性の口に
己の性器を蹂躪される
恥ずかしさに

私は泣き悶えながら
身体を痙攣させる事しか
できませんでした





そして訪れる
破瓜の瞬間

痛みに身構えていた
私の意識とは裏腹に

先輩…お願いします…
優しく…あッ!!

執拗なクソニリングスによって
潤っていた性器は
驚くほどスムーズに
先輩のペニスを受け入れました

あああ——ッ!!

最愛の人に純潔を
捧げられた喜びと、
望まぬ理由で行わざるを得
なかつた性行為の悲しみが
ないまぜとなり

溢れる涙を
堪える事ができません

んッ!!…あッ!!
痛ッ!!…ああ…っ

興奮が最高潮に
達したのか、先輩は
怒張したペニスを激しく
抽挿させます

私はなすすべなく
その乱暴な動きに
身を任せるしかありません



先輩…もつと…
ゆっくり…んッ!!

抜き差しされる度に
鋭い痛みを感じ、
秘所にはヴァージンの
証が滲みました

はあッ!!…
あくッ…!!



ふあッ…!!

愛し合う男女が
新しい命を生み出すために
行う神聖な共同作業

ひッ…
あッ!!

駄目ッ…ち…
乳首イ…ッ!!

これが異常をきたす前の
先輩となら、どんなに
幸せだったでしょうか

きつとこんな風に
縛られ、自由を奪われて

あッ!!

んッ!!

んッ!!

はあッ!!

うああッ!!

乱暴に犯される事なんて
無かったはずなのに—

剛直に膣奥を突かれるにつれ
、次第に私の身体は痛みよりも
快楽のバルスを発し始めます

先ほどのクニリングスで
味わされた肉悦とは比べ物に
ならないくらい膨張した快楽に

ヤッ!! 激しッ…!!

うくッ!!

あッ!!

はアッ!!

ひッ!!…いやあッ!!
せんば…いッ!!

私は口から溢れる
嬌声を抑える事が
できませんでした

凄まじい昂りが
子宮から全身を駆け巡り、
そして—



生まれて初めての
セックスによるエクスタシー

刹那、私の意識は白霧へと
飲み込まれ、身体は激悦に
二度三度と跳ねました

意識が戻り、蕩けるような
恍惚に身を震わせながら

もうダメツ!!
あツ...!!

しかしそれは
甘い考えでした

...あ...
先輩...

私の中にたくさんの
子種を放った後

これ以上
何を...

ひッ!?

いやッ!!
そこはッ!?

うッ!!...あああッ!!

だッ...!!
駄目えエーッ!!

不浄の排泄器官へと
舌を這わせてきたのです

あろうことか
私が最も触れられたく
ない場所

先輩は私を後手に
拘束し直すと、
それから

あはアああーッ!!

私はようやくこれで
先輩たちが満足してくれると
そう思っていたのです

ヒクン

ヒクッ

ド

ツ

ハク

ハク

ハク

ハク

ヒクヒク

ハク

ハク

ハク

ハク

ハク

ドロポ

恐らくそれは先輩ではなく
ジル・ド・レ公の性癖
だったのでしょ

ああ…あッ!!
いやア…ッ…
ああうッ!!

侵蝕の度合いを強めた
ジル・ド・レ公の影響により、
巨大なヒルのように伸びた
先輩の舌に排泄孔を
こじ開けられた私は

エイヌス：肛門への
異常な執着――

そして先輩の舌先が
直腸の最奥：S状結腸との
境を刺激し始めた瞬間

くッ…苦しい…
うはあアッ!!

僅かな抵抗すらできず、
されるがまま直腸を
舐め回されるおぞましさに
耐えるしかありません

あぐううッ!!

猛烈な便意に襲われ、
私は身を強張らせました

うあッ!!

その際に苦悶し、
恥辱に泣き叫ぶ
犠牲者たちの声を聴くのが
何よりの愉しみだったとか

聞けば彼は生前、
あらゆる器具を使って
少女少女に排便を強制し

凌辱者の常軌を逸した
変態的性嗜好――

いやッ!!そ、
そこは駄目ッ!!

私は悶え泣きながら
幾度も許しを乞いましたが、
しかし――

愛する人の見ている前で
排便など、できるわけが
ありません

「フフフ…このまま
脱糞するまで
勝ってさしあげますよ、
レディ・マシユ」

漏れちゃうッ!!
ああ…

もう許して下さい…
お願い…うッ!!…ッ!!

先輩の姿を借りた
ジル・ド・レ公が恐ろしい
事を口走ります

いや…あアッ!!

その願いは聞き届け
られませんでした

アヒイツ!!

ぬほん

ふりゅっ

やあッ!!...
で...出ちゃうッ!!

いやあッ!!

ハッ

こうして私は、乙女が決して
人に見られてはいけない恥辱の
排便姿を先輩の目に晒す事となり

見ないで
先輩ッ!!

はっ

あああ
ッ!!

ハッ

駄目ッ!!
あッ!!...

ハッ

二人の...ジル・ド・レ公の
慰み者として肉奴隷調教を
施されることになったのです





さあ、いつも通り自分で開いてみせるんだ

何をしてるんだいマシユ

やっぱり私…先輩の言ってた通り

マゾ…だったんだ…



…はい…

先輩…



あ…そんな…私、どうしてこんな…

まだ何もされていいのに

子宮が疼いて…駄目…溢れてきちゃうっ…!!



ああ…恥ずかしい…

はあ
はあ

ど…どうぞ…ご覧になって下さい

変態マゾ豚
マシユ・キリエライトのはしたないウンチ穴を

今宵もお二人が充分に満足できるよう

先輩の前で私…お尻を開いて…

しっかりとご奉仕させていただけます…

恥ずかしいところ…全部見られちゃってる…っ



おろろ...

ふふ...
よく頑張ったねマシユ
愛してるよ

は—
は—

いつも素直で頑張り屋の
マシユにはご褒美を
あげないとね

まずは...

...ああ.....
先輩っ.....



ご命令どおりマシユは
三日間：お尻におもちやを
入れたまま過ごしました！

おろろ

はあ
はあ

言いつけを守った私に...
どうか先輩の愛と慈悲を
お与え下さい！っ



君のアヌスを
塞いでいる栓を

抜き取って
あげよう

あッ!!

あはアああーッ!!

ひううッ!!

駄目ッ!! そんな...
一気にイ!!

がくがくがく

ホ
ホ
ホ



あツひいイーツ!!



ふふふ、
気持ちいいかい?
マッシュ

あアツツ!!...
ううツツ!!



さあ、最後の
一つだ

うああ...で...
出るツツ!!...



あうう...ツツ!!

さあ、君専用の
トイレだ



全部出して
スッキリするといひ



ふふ、こんなに
お尻の穴を開閉させて
腸液を噴き出して

いやツツ!!...あ...
あああ...っ

我慢できない...
出ちゃう...

分かっているよマッシュ

三日の間、溜めに溜めた
大便をヒリ出したんだね

も、漏れちゃうっ...
う...ああツツ!!



あ...せ、先輩...っ!!

マシユはもう...
耐えられませんっ!!

はあ

どうか私の事...
嫌いにならないで下さいっ

でっ...出ます!!
ウンチ...!!

マシユの排便...先輩に
お見せしますっ...!!

見て下さいッ!!
ああッ!!

でッ...

出るううーッ!!

カリ

エッ

プーイッ



あッ!!...

このウンチが
可憐なマシユの
お腹の中に入っていた
ものだったと思うと

それだけで
愛おしく感じるよ

そんな事を
言われたらマシユは...
マシユは...あッ!!

せ、先輩...
そんな...



ああ...たくさん
出ちゃう!!

止められない...
うう...ん...くはアッ!!

いやアッ!!
は、恥ずかしいッ!!

先輩...ああ...
先輩いつ!!

ふふ、
凄い勢いだねマシユ



いやッ!!
あッ!!...

イクうーッ!!



駄目...お腹の奥から
熱いのが込み上がって、
う...ウツ...

はあッ!!...
うッ!!...

私...ウンチで
イツちゃう!?

あはアッ!!





気持ちいいだろう
マシユ

ふふ、排便途中の
敏感な肛門を
犯される気分はどうだい？

うッ!!
ぐあッ!!

も…もの凄い
排泄感…ッ!!

まるで内臓ごと
全部垂れ流して
いるみたい…!!

駄目えっ!!
あッ!!…ああッ!!

気持ちよすぎて
頭の中が真っ白に
なるウ…ッ!!



あぐら…
うう…ッ!!

ああ…マシユの熱くて
柔らかい便が僕の
ペニスに絡みついて…

気持ちいいよ
マシユ…ウッ



僕がゆっくり
時間をかけて…

あおオ…ぬッ…
抜けるウ…ッ!!

残りのウンチを
かき出してあげるッ!!



ズチユッ

激しいッ…!!あッ!!
はあアンッ!!

気持ち…イ…ッ!!
んあああッ!!

ズチユッ

いやッ!!あ…
アナル…セックスうッ!!



アエイッ!!



せんば...
ふみゅっ!!

んっ...!!
んむふウッ!!

同時になんて
無理ですッ!!

いやあッ!!
あッはアあッ!!

ふんッ!!...
うむウんッ!!

あッ!!
そんな!?

オマンコズボズボ
するのダメッ!!
イッちゃうウッ!!

こんなのすぐに
イッちゃうウッ!!

アヒッ!!

おッ...お腹の中で
大きいのが擦れてるッ!!

オマンコも肛門も
気持ちいいッ!!
ひッ!!あッ!!

ウンチもたくさん...
でッ...出るのオッ!!

はうんッ!!
んあッ!!

もう駄目ッ!!
あッ!!

イクッ!!

イクッ!!

イクッ!!

キョッ!!

アチュッ



イツ...!!

びゅっ
びゅっ
びゅっ

ああ...先輩...

あッ!!...
おオ...ッ!!

あッ



どうか待って下さい...

私の愛しい先輩...っ

私が必ず先輩を元に戻してみせますから...



まだまだ
愉しませて
もらいますぞ

この程度で我等の
渴きを鎮められると
お思いか

ヤッ...ああ...ッ!!

フフフ...
レディ・マシユ

マシユは
挫けません...

どんな辱めを
受けようと...
穢されようと...

あッ!!
そんな...
またっ...!!

少し休ませて
下さい...あはアッ!!

この本をお手に取って下さった皆様、ありがとうございます。
時間の都合で消化不良の内容になってしまいましたが、マシュちゃんが思った以上に可愛らしくて
責め甲斐のあるキャラクターだったので、次はもう少しきちんとボリュームのある漫画を描こうと考えてます。
来年春のcomic1合わせて発行する予定ですので、よろしければまたお付き合いいただけますと幸いです。
他にも絵や漫画の勉強を兼ねて成年向けじゃなく、一般向けの本も出したいですね。
2018年は色々な意味で自分にとって変化の年としたいところです。dmmやdlsiteでCG集を出すのもいいなあ。
新しい事を始めるのには不安がつきものですが、それ以上の楽しみがある事を信じてチャレンジしていきます。
表向きはそうでなくとも、中身はいつまでも己の欲望に忠実なまま生きていきたいですねw
それではまた、漫画の内容がお気に召された方はどうぞ今後もよろしく願いいたします。

深水直行

シールド
肛虐ノ盾乙女マシュ

発行：Chill-Out

発行日：2017/12/31

著者：深水直行

印刷：株式会社サングループ様

連絡先：fukaminaoyuki@hotmail.co.jp

Twitter ID：fukaminaoyuki

※無断転載・複製・違法アップロード等の不法行為はお止め下さい。

ふふふ、どうだい
マシユ

深夜の廊下で
脱糞オナニーを
させられる気分は

そんなに甘い声を出して…
もうすっかりスカトロプレイの
虜になったようだね

これは…先輩に
命じられて
仕方なく…んっ!!

はあんっ!!

あんっ!!

はあ

はあ

いやあ…お尻が広がって…
ふ、太いの出てる…
くはア…ああッ!!

きつと毎晩欠かさず
行ってる肛門拡張
調教の成果だね

はは、今日のマシユ
は随分と太いウンチを
ヒリ出すじゃないか

あッ!!…やッ!!…
ち、違います…ッ!!

んあッ!!

楽しみにしてて
マシユ

これからもっと太い
大便を排泄できるように
してあげるよ

ああ…そんな…
先輩…もうこれ以上は
許して下さい…!!

びっ

せくせく

びび

たつ
たつ


びくっ

くちゅ

くちゅ

ガリッ
ガリッ
ガリッ

びび



Kougyaku No Shielder Mash
Presented By Chill-Out
2017 Winter
Fate/Grand Order FanBook